

【在庫連携】セット商品のセット登録方法について

1件ずつセットを組む方法



【1】GoQSystem在庫連携画面にログインをし、[セット商品]をクリックします。

【2】[セット登録]をクリックします。



【3】セット商品を組む対象のモールを選択していただき、セットの親にしたい商品を検索します。

【4】セットの親にしたい商品の[選択]をクリックします。



【5】セットの子にしたい商品を検索します。

【6】セットの子にしたい商品にチェックをし、ロット数（構成数）を入力します。

【7】[登録する]をクリックします。

セット商品

< セット一覧

反映 CSV出力

選択	画像	商品名	JANコード	基本コード	サブコード	横軸		縦軸	総在庫数	ロット数	楽天市場 (基本データ)		Yahoo!ショッピング		
						項目番号	項目名				項目番号	項目名	連携	最小(0) 最大(9999)	在庫数
<input type="checkbox"/>	TEST	セット商品 セット商品test (親)		set-oya	set-oya				10	編集	<input type="checkbox"/>	set-oya	10	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	TEST	セット商品test (子)		set-ko	set-ko				20	2	<input type="checkbox"/>	set-ko	20	<input type="checkbox"/>	

1

【8】セットの親商品は【セット商品】のフラグが立ち、背景が黄色になります。
再度セット組を編集する場合は、ロット数項目にある[編集]ボタンを押下していただくと編集ができます。

一括でセットを組む方法

GoQSystem

ホーム 受注管理 在庫連携 商品管理 物流管理 売上管理 各種ツール 連携サービス 管理 操作マニュアル お問い合わせ お知らせ

ホーム YahooAPIテスト APIテスト 社内限定メニュー **1** セット商品 商品登録 処理履歴 在庫連携動作状況 操作マニュアル CSV項目一覧 管理者メニュー

在庫連携画面

2 セット登録
CSV取込
CSV出力

全て セット

【店舗】選択してください 商品コード・キーワードを 総在庫数 以下 【商品の紐付け状況】 【在庫連携】 差異商品

- 【1】GoQSystem在庫連携画面にログインをし、[セット商品]をクリックします。
【2】[CSV取込]をクリックします。

セット商品の登録

1 店舗選択 2 CSV取込 3 登録

店舗を選択してください。

3 楽天市場

戻る **4** 次へ

? セット商品
CSVファイルからセット商品の更新・登録を行います。
親商品のSKU、子商品のSKUが紐づく店舗を選択し、CSVファイルのアップロードを行います。

必須項目
コントロールカラム,親SKU,子SKU,構成数

TOP

- 【3】セット商品を組む対象のモールを選択します。
【4】「次へ」をクリックします。

	1	2	3	4	
1	コントロールカラム	親SKU	子SKU	構成数	
2	n	set-oya	set-ko	2	
					[E

【5】上記形式のCSVデータを用意します。

- コントロールカラム...セット商品登録の場合は「n」をご入力ください。ロット数の更新をする場合は「u」をご入力ください。
- 親SKU...親にしたい商品の「SKU」をご入力ください
- 子SKU...子にしたい商品の「SKU」をご入力ください
- 構成数...そのセット商品を構成するための子商品の数量（ロット数）をご入力ください

【6】[ファイルを選択]をクリックし、【5】で作成したCSVデータを選択します。

【7】[アップロード]をクリックします。

【8】セットCSV登録が完了となったら、[完了]をクリックします。

【注意】

- 同じモール内にある商品のみセットを組むことができます。
- セットを組んだ場合、構成する子商品の在庫数から、入力したロット数（構成数）で自動計算をして在庫数を算出するため、**親商品の在庫数は直接変更ができません。**

- ・ **セットを組んでいる商品を削除することはできません。**

一度セットを解除した後、対象商品の削除をする必要があります。

セット商品の解除方法は[こちら](#)からご確認ください。

- ・ 別のセット商品で親商品となっている商品の子商品にすることはできません。
- 同様に別のセット商品で子商品となっている商品を親商品にすることはできません。
- セット商品の作成方法（具体例）につきましては[こちら](#)をご参照ください。